

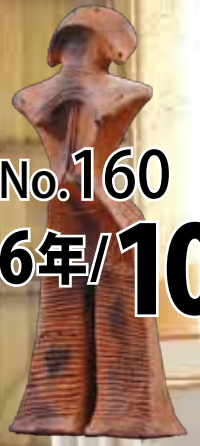


議会  
だより

# ふなだた

No.160

26年/10



発行：山形県舟形町議会  
平成26年10月24日



8月臨時会・9月定例会概要……………	2 P
決算審査特別委員会概要・監査意見書……………	4 P
一般質問に3議員……………	8 P
町民の声・議会活動・請願・陳情・意見書…	11 P
えがったなあ・編集後記……………	14 P



米の検査

第5回臨時会  
8月8日  
9月定例会  
4日～11日

# 平成25年度決算を認定

## 総額62億6434万円

9月定例会は、4日から11日までの会期で開催され、3人の一般質問に続き、一般会計、特別会計補正予算等、全議案を原案どおり賛成多数で可決しました。  
25年度決算は、特別委員会を設置し、本会議において全員賛成で認定しました。

### 審議された議案

- 8月臨時会
  - 小型動力ポンプ付消防積載車契約 718万円  
契約の相手 (長谷川ポンプ製作所)
- 子育て支援住宅新築工事契約 1億30万円  
契約の相手 (沼澤工務店)
- 9月定例会
  - 保育所設置条例の一部を改正 (児童福祉法改正にともなう町条例の制定)
  - スクールバス購入契約 1466万円  
契約の相手 (新庄もがみ農業協同組合)
  - 教育委員の任命 (高橋純康氏)

### 主な補正予算

- 8月補正
  - 子育て支援住宅整備事業…2600万円
  - 定住促進住宅整備事業… 400万円
- 9月補正
  - 空き家対策事業… 30万円
  - 婚活推進事業… 386万円
  - 水産振興基盤整備事業… 2323万円  
(鮎中間育成施設井戸、水槽改修費等)
  - 猿羽根山公園管理事業… 208万円  
(参道補修整備費)
  - 除雪対策事業… 7861万円  
(除雪委託料、消雪施設修繕費)
  - 小学校管理事業… 557万円  
(厨房修繕費等)

## 質疑応答

### 第3回臨時会

#### 平成26年度一般会計補正予算

議員 消防積載車の耐用年数はどれくらいか。今回更新の車両は何年経っているのか。今後どのような更新の考えを持っているのか。

総務課長 法定耐用年数は、5年となっていますが、消防関係は12年から15年で更新しています。今回更新をする消防車は、すでに26年経っています。今後更新は、古い消防車から考えています。



26年度更新の消防車 (富田)

### 9月定例会

#### 平成26年度一般会計補正予算

議員 ふなっこ育成振興基金の残高は。また、使道は。

教育長 30万円を取り崩し、残高は70万円です。保育園、小学校、中学校の図書整備、女神文庫を設置する予定です。

議員 空き家対策事業の移住推進補助金は、地元の人の場合も該当するのか。

まちづくり課長 この補助金は、県外の若者世帯が空き家を購入し改修を行なって、町内に移住したことによる助成です。町内の方については、リフォーム補助金が活用できます。

### 簡易水道事業

議員 水道管理費事業の工事内容は。

地域整備課長 木友宮田線150万円、新庄村山線80万、富田地内70万、3ヶ所の水道管移設工事です。



ふなっこ基金を活用した読み聞かせ

### 公共下水道

議員 管渠管理費事業の修繕料の内容と今後の修繕計画は。

地域整備課長 マンホールポンプと制御盤の修繕です。現在、修繕計画はありませんが、計画的に管理していきます。

### スクールバス購入契約

議員 バス購入にかかる入札業者数と落札率は。

教育次長 6社の入札で、落札率は89・34%です。



舟形の特産品



**まちづくり課長** 全国的に見ると、お返しの特産品の充実により増えています。当町でも、特産品の内容についてJAと相談し充実を図り、ふるさと納税の増加に繋がります。

**議員** ふるさと納税を今後増やすための方策はあるのか。

# 質 疑 答

## 一般会計

### 歳入

**議員** 緊急雇用対策事業による雇用は何名か。  
**産業振興課長** 小中学校備品確認整備事業で1名、特産加工品活性化事業など3事業で10名の雇用です。

**議員** ドクターヘリ誘導業務補助金の用途は。  
**総務課長** 土日の対応として、広域消防を退職した方をお願いしており、その方への賃金です。

### 歳出

**議員** 空き家バンクの整備状況と利用可能な家屋への対応は。  
**まちづくり課長** 空き家は80戸で、利用可能は29戸、不可能家は26戸、その他25戸となっています。利用可能な家屋には、所有者を調べ貸家にできないか聞き取りを実施しています。

**議員** 新庄市の神室荘とゆいの家の入所基準の違いは。  
**税務福祉課長** 神室荘は生活保護を受けており、身寄りのない方です。ゆいの家は住宅環境や家庭の事情により短期(最長6ヶ月)入所となります。



支援農場での野菜の定植

**議員** 東日本大震災災害支援事業に不用額が多くなった理由は。  
**総務課長** 昨年11月に復興支援として地元産の野菜を提供しました。3月も野菜支援を検討しましたが、予定した野菜が集まらなくて実施できなかったためです。

# 厳しい環境 一層の行政効果を図れ

## 会計決算額

項目	歳入	歳出	
一般会計	43億7096万円	41億8690万円	
特別会計	国民健康保険事業	7億8827万円	7億1519万円
	後期高齢者医療事業	7137万円	7063万円
	介護保険事業	7億1923万円	6億9707万円
	簡易水道事業	1億9526万円	1億8371万円
	農業集落排水事業	2億1449万円	2億1260万円
公共下水道事業	2億0285万円	1億9824万円	

特別会計とは  
 一般会計に対し、特別事業など収入、支出を別個に処理する会計を言う。

## 平成25年度に行なった主な事業

- ・ 役場庁舎耐震化事業…………… 1億5536万円
- ・ 婚活推進事業…………… 898万円
- ・ 放課後児童対策事業…………… 497万円
- ・ 青年就農給付金事業…………… 300万円
- ・ 観光物産センター管理事業…………… 2619万円
- ・ 除雪対策事業…………… 2億3323万円
- ・ 公共土木施設災害復旧事業…………… 2億4682万円



安全安心が高まった庁舎

# 決算審査特別委員会

(9~11)

委員長 八 叶  
 副委員長 内 富  
 委員 太 夫



林代表監査委員

## 監査意見書

決算関係書類を審査した結果、決算計数は適正であると認める。  
 また、財政健全化法に基づく判断比率の算定は適正にされており、各項目とも基準を下回り、財政は健全であると認める。  
 町税は、景気の動向等に影響を受け、法人町民税、固定資産税が減少し、個人町民税、たばこ税と入湯税が増加した。  
 歳入の約半数を占める地方交付税は対前年比1.7%、3600万円の減少となり憂慮される。  
 財政指標は、公債費比率、将来負担比率等で前年度より好転しているが、自主財源が少なく、依存財源が多数を占める本町にとって厳しい財政事情に変わりはない。  
 また、町税及び使用料の収入未済額が多くなってきているので、その解消にさらなる努力をされたい。  
 少子高齢化が進展し、人口減少による町の活性化が失われることがないよう皆で知恵を出し合い、町民参加の安全で安心な生活環境づくりに努力されたい。



憩いの広場（駅待ち合い室）

**議員** 観光物産センターの改修工事が終わり、どのような状況で運営が行われているのか。

**産業振興課長** 今年3月にリニューアルオープンし、運営を商工会に委託しています。物産センターには町の特産品を販売するコーナーや喫茶コーナーもあり、やすらげる憩いの広場として提供しています。また、町の中心地でもあり観光の拠点として観光協会の事務所も設置したため、昨年度より利用客が増加しています。



はり 梁の架け替え工事（若あゆ温泉）

**議員** 若あゆ温泉工事757万円の内容は。また、できるだけ営業を休まないで工事はできないか。

**産業振興課長** 浴場の梁の架け替え工事を行いました。工事を行う際は、できるだけ定休日を活用したいと思っています。

**議員** ごみ収集に出さず、野焼きしている方への指導はどのようにしているのか。

**税務福祉課長** 近隣の方より苦情がきた場合、電話などで注意しています。今後は、より啓蒙活動を進めていきます。

**議員** 猿羽根山公園管理事業794万円の内容は。鳥居から上の道路の改修予定はないのか。

**産業振興課長** 売店休憩所解体工事や休憩所法面形成、歌碑修復工事等です。鳥居から上の路盤や路肩の補強工事を約60メートルにわたり行う予定です。

**議員** 企業誘致対策事業での「ふるさと特養」誘致の進行具合は。

**総務課長** 都会の方が舟形町の施設へ入所するのは制度的に難しいため誘致活動を休止し、徳洲会が運営している陵風会で、旧堀内小学校跡地に県内の方や地域の方が入所できる特養施設50床を建設する予定で、県のヒアリングも終了したところです。

### 公共下水道事業

**議員** 水洗化工事に補助はあるのか。

**まちづくり課長** リフォーム補助金が活用できます。補助率は工事費の10%、上限20万円です。要件によって県の加算もあります。

### 財産調査

**議員** 公民館、主要施設に配置してある発電機の保守点検はどのような体制で行うのか。

**総務課長** 点検については各町内会にお願いしています。故障した場合は、町の財産なので町で修理をします。



大幅に増額した除雪

**議員** 25年度の除雪対策費が大幅に増額しているが、除雪体制での問題点、デメリットがあったのか。

**地域整備課長** 昨年度は2工区体制で2社の請負でしたが、物損事故等があり修繕費がかさみ、時間もかかるなどデメリットがありました。今年度は1工区を1工区ごとの入札体制で考えています。



災害による給水応援（天童市）

### 簡易水道事業

**議員** 村山広域水道浄水処理障害給水応援の雑入17万円の内容は。

**地域整備課長** 昨年7月の災害により寒河江川の濁りが長く続いたため、天童市に町の水道水を給水したことに伴う天童市からの入金です。



齋藤 好彦 議員

# 新たな観光スポットの整備を

## 町観光審議会で審議、検討を



一面のコスモス畑 (面白山)

**質問** 最近、全国各地で誘客の増加傾向にある場所は、「花」を利用した公園などの観光スポットが注目されてきているようです。舟形町で来客数が一番多い若あゆ温泉周辺一体を季節の花々で彩ってはどうかでしょうか。温泉からの景観を楽しむのも良いのですが、国道を走る車や本町から温泉一帯の四季の花々の景色

が楽しむことができるような大規模な整備を行い、交流人口の増加を図り、町民も一緒に楽しんでいく環境整備が必要であると考えます。子供たちが将来、この舟形町を自慢できるよう新たな観光スポットの整備を、私たちの手で進めていき、舟形町独自の「光」を「観てもらえるような」観光を進めるべ

きではないでしょうか。新たな観光スポットの整備について、町長の考えを伺います。

**町長** 舟形町の観光者数は、最上郡内では新庄市最上町に次ぐ3番目の人数を有しており、昨年度の実績で31万2千人の入込者数を数えています。昨年度の舟形町観光審議会からの答申の中に、若あゆ温泉についての項目もありましたが、「花」を活用した具体的な整備計画はなく、「花」を活用した新たな提案は舟形町の観光拠点整備からみても検討すべきものと思えます。

若あゆ温泉では玄関と駐車場周辺には温泉で育てた花苗による花壇設置あゆっこ村の道路沿いには芝桜、テニスコート周辺にラベンダー、そしてこぶしロードと、小規模ながら整備管理しております。

「花」による観光スポットとして整備していく方法としては様々なやり

方が想定されますが、町全体での取り組みとしては、青少年育成町民会議による花植え作業が行われ、地域毎に花壇が整備されております。現在は一年草の花苗だけの取り組みを、今後は多年草を植栽することにより、地域毎のみならず、舟形町全体の統一した美化のイメージアップを進めることも一案ではないかと思

います。

次世代に引き継ぐ景観として、観光地の環境整備は課題が多く残されています。「花」を利用した観光スポットの誘客については、若あゆ温泉も含めてどのようなものがよいかを、舟形町観光審議会が改めて審議していきたいと思えます。



花壇が整備されたサイクルロード (一の関大橋の下)



奥山 謙三 議員

# 学童保育延長への対応は

## 27年度からの実施に向けて整備中



みなさん仲良くハイポーズ

**質問** 国では27年4月から、学童保育の対象が「小学6年生」へ拡大する法改正がされました。現在、町の学童保育は小学4年生まで対応していますが、6年生まで拡大を求める要望が強くあり、今この時も困っている保護者がいます。

早期の対応も含めて、町の考えを伺います。

**町長** 町の現在の放課後児童クラブは、平成25年度に小学校の統合に伴い保護者の要望を精査し、それまでの小学校3学年までの利用を小学校4学年まで対象を広げ、今年度で2年目を迎えています。

児童福祉法が改正され、放課後児童クラブの利用対象は就学児童全学年が来年度より利用可能となり、町でも全学年が利用できるよう現在準備を進めています。

国で示した基準をもとに、今後、有料化も踏まえて新たな環境づくりを検討しているところで、今年度前倒しでの実施については、新年度

に向けた手続き等に支障を来たすおそれもあり、できないことをご理解願います。

**地域おこし協力隊に期待すること**

**質問** 現在、町では2名の隊員が活動を行なっています。これからも、地域おこし協力隊の力を借りながら地域を元気にしていくためには、体制、地域担当など検討する必要がありますと考えます。

町が地域おこし協力隊に期待することを質問します。

**町長** 3年目となる今年度は、隊員の得意とする分野と独自性を活かした活動を、その分野の担当課職員と連携を図りながら進めることにより、隊員の成果も上がり、町の業務にも活かせるものと考え、産業振興課、まちづくり課に1名ずつ配置しました。ただし、研修や情報の共有化を図るための連絡調整会議や庶務は、まちづくり課が担当しています。

隊員の経験や能力、都



地域の方と汗を流す



佐藤 広幸 議員

# 人口減少社会を見据えたまちづくりの考えは

## 27年度予算に反映させたい

**【質問】** 町の人口が昨年6000人の大台を割込み今年7月31日で5883人となりました。

これからの町は人口減少対策をしつつも、人口減少社会を見据えたまちづくりをしていくべきではないかと感じます。そこで、町は人口減少社会であることの現実を

受け入れ、その社会に対応したまちづくりをするつもりがあるのか質問します。

**【町長】** 人口減少対策は、政策を立案する上で前提条件と考えています。しかし、一方で人口を増やす対策にも重点的に取り組んでいかなければなりません。

増加と人口減少対策のための政策づくりをテーマに取り組んでいます。この結果を受けて具体的な政策として、27年度当初予算に反映できるようにしたいと考えています。

### 職員事務事業の対策は

**【質問】** 人口減少が続く中、町長、課長、職員から過去の事務量より現在の事務量が増えていると聞きます、なぜこの様な現象が起きているのでしょうか。臨時も含めて職員だけを増やしていくことは到底町民の理解を得られないものではないと考えます。

過去から続いている事務事業の統廃合の見直しが必要と思いますが、町

はどのような対策をしているのか質問します。

**【町長】** 町では、17年度から22年度までの集中改革プランの具現化の際に、課の統合などかなり行革を断行しましたが、新たな行政ニーズも発生しており、国の策定義務もなくなったことから新たな改革プランの作成は一時休止しているところです。ただ、毎年職員を減じて

おり、職員減と行政ニーズに合わせた改革は実施しているところですが、臨時職員では対応できない業務もありますので、ご理解いただきたいと思います。今後は住民の要望、法改正や新たな行政ニーズへの対応を踏まえ、事務事業の整理、仕分けなどをしながら、それに見合う職員数の在り方を策定したいと考えています。

は、予防と早期の発見が大切である。町では、検診の受診率のアップと健康への意識向上に努めること。

(2) 第6期介護保険事業計画が策定され、27年度から実施されるので、策定に当たっては充分精査すること。介護保険料が当町の場合、最上地方の中では高止まりになっているので、その理由について周知すること。

(3) リサイクルプラザがみの運営形態が民間に完全委託されたことにより、環境への配慮、リサイクル率の向上に今後とも努めること。

(4) 入所待機者数が介護度3以上で42名と多く、施設の制約等があり希望にはすぐに沿えない場合でも、相談等を充実して対応すること。

(5) 施設の制約により、希望者全員には応えられないことが多い。それを解決する手段として、サテライト型施設を増設することが可能とのことであり、実現に向けて検討を進めること。



一層の町づくりを期待する



人口増に取り組む町役場

# 声 声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

旧長沢小学校の有効活用についての意見ですが、現在活用されているのは体育館だけだと思います。教室などは、町内外問わずに、月に1〜2回町のイベントを開催し、各教室をブースとしてみるのも楽しいと思います。

舟形町にも個人で店を出している人がいますが、PRする機会がないので、イベントなどを通して紹介できれば販売側にも、町にも人が来るということでもメリットが生まれると思います。廃校になった小学校をもっと、いろんな人に使ってもらえるように企画してみてもいいでしょう。議員の皆さんも、ぜひご協力ください。



阿部 真さん (長沢第1)

## 舟形町教育委員会委員の任命に同意



高橋 純康 氏 富田第2 (52歳)

任期は 平成26年10月1日より 平成30年9月30日まで

## 健康への意識向上が大切

### 文教民生常任委員会(7月8日)

税務福祉課より説明を受け、その後、リサイクルプラザがみ・舟和会特別養護老人ホーム等の現地調査を実施しました。

#### 調査項目

- (1) 国保特別会計 医療費と保険料の動向
- (2) 介護特別会計 第6期計画の流れと概要
- (3) リサイクルプラザがみ視察
  - ・概要、運営、25年度ごみ処理実績等
- (4) 特別養護老人ホームえんじゅ荘視察
  - ・業務内容と利用状況、入所待機者数の現状
- (5) 地域密着型福祉複合施設ほなみ視察
  - ・概要、利用状況等

#### 所感・課題

- (1) 医療の高度化、透析やがん等の増加により医療費が増えており、保険税を抑えるために



利用状況等の説明を受ける (ほなみ)

### 議会報のクリニックを受けました!

#### 議会広報委員研修会(7月22日)

山形国際交流プラザで開催された第31回町村議会広報研修会に参加し、広報・編集コンサルタントの芳野正明氏による「読まれ 親しまれ 議会活動が伝わる 議会報の基本と編集技術」の研修を受けました。

講師からは文章表現の仕方や読んでもらえる紙面のデザイン、写真の撮り方などを研修し、午後からは広報誌のクリニックを受け、読みやすい文字数や段組み、目に付く見出しの書き方など具体的な改善点について講義を受けました。

今回の研修会を通して、読者の目を捉え、読みやすい議会報づくりを行うことが大切であると感じました。  
これからも、市民の皆さんの声に、今まで以上に耳を傾けていきたいと思えます。



広報研修会(国際交流プラザ)



全国町村議員会館(東京)

### 議会改革の現状を聞く

#### 議員中央研修(8月27日~28日)

全国町村議会議長会議事調査部長の三宅達也氏より、「議会における諸課題」と題して講演をしていただきました。全国の議会の現状など、これからの町議会活性化に向けて、貴重な話を聞くことができました。

その後、国会議員の岸宏一氏、阿部寿一氏、大沼みずほ氏を敬訪問し、舟形町の懸案事項について、要望活動を行いました。

### 請願・陳情

・「手話言語法」制定を求める意見書の提出についての請願 **採択**

請願者 一般社団法人山形県聴覚障害者協会  
会長 小野 善邦

・集团的自衛権行使容認の閣議決定の撤回と憲法第9条を生かすことを求める意見書の提出についての請願 **継続審査**

請願者 新庄・最上母親大会実行委員会  
代表 伊藤左代子

・米価下落に関する意見書の提出についての請願 **採択**

請願者 新庄もがみ農業協同組合  
代表理事組合長 安食 賢一

・軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める陳情 **採択**

陳情者 軽度外傷性脳損傷仲間の会  
代表 藤本久美子

・「農政改革」の再検討と緊急の過剰米処理を求める陳情 **継続審査**

陳情者 農民運動山形県連合会  
会長 花鳥賊義廣

### 意見書

9月定例会で可決された意見書を政府関係機関へ提出しました。

#### 「手話言語法」制定を求める意見書(要旨)

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子どもが手話を身につけて手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備に向けた法整備を国として実現することが必要であると考えるため、政府に強く要望する。

#### 米価下落に関する意見書(要旨)

26年産米は、米価変動交付金の廃止に加え、米穀機構の保有財源もなくなること等が見込まれるため、出来秋以降の米の販売環境が極めて深刻な状況にあり、米価の下落と低迷が現実のものとなった場合には、本県農業および稲作農家の経営に対する甚大な影響が危惧される。将来にわたって安定的な稲作経営を展望できるよう、政府に対し強く要望する。

#### 軽度外傷性脳損傷に関する周知及び

#### 労災認定基準の改正などを求める意見書(要旨)

軽度外傷性脳損傷は、日本の医療において知られておらず、MRIなどの画像検査では異常が見つかりにくいいため、労災や自賠責保険の補償対象にならないケースがある。働けない場合には経済

### 地域密着型コンビニ開業予定

#### 新潟県新発田市(9月8日)

(仮称)ファミリーマート舟形町中央店の開業が具体化されたので、JA北越後とファミリーマート提携の地域密着型コンビニの視察研修を行いました。

これまでのコンビニとは違い、農産物直売品、休憩スペースが広くあり、地域貢献を考えた店舗づくりとなっていました。  
町につくる予定のコンビニは、さらに地域貢献を重視した店舗になる予定です。



産直コーナーがあるコンビニ(新潟県)

的に追い込まれ、本人や家族、周囲の人たちもこの病態を知らないために誤解が生じ、悩み、苦しんでいるケースも多々あり、医療機関をはじめ、国民・教育機関への啓発・周知が重要と考えるため、適切な措置を講じるよう政府に強く要望する。

### Tシャツ議会

今年も若粘まつりの盛況を願い、9月定例会中に「若粘まつりTシャツ」を着用しての議会を開催しました。





# シリーズ

舟形町に嫁いで来た、お嫁さんをご紹介します。

# えが ったなあ

シリーズ  
もてナイ



□どんなきっかけで彼(ご主人)と知り合いましたか?  
昨年10月に行われた、もてナイの『舟形の花嫁・お見合い大作戦』という番組をきっかけに知り合いました。

□舟形町に嫁いで来て、どんなイメージを持ちましたか?  
自然が豊富で子どもを育てるのにはいい町だと思います。近所の方が気軽に声を掛けてくれて皆様があなたにかいです。

□舟形町での生活はどうですか?

あなたかな家族と親せきに恵まれ、とても幸せです。あと、職場にも恵まれ楽しい毎日です。

私はこのようなたあなたかな家族、楽しい生活をするのが夢でもありました。

□舟形町の良いところ、悪いところがありますか?

良いところは、神奈川では味わえなかつた人と人とのつながりの大きさが分かったこと。都会(神奈川)では味わえない夜の静けさ等、いろいろなおことが体験できて舟形に嫁いで良かったです。家から新幹線が見えることも良いところだと思います。悪いところはありませんが、電車の本数がなくて困ったことです。

□舟形町に望むことはありますか?

街灯の数を増やして欲しい(暗い所が多いので...)

舟形町に嫁いで来たお嫁さんです。  
今回は、神奈川県から紫山に嫁いで来た渡辺文(旧姓満石)さんです。  
皆さんよろしくお願いします。

## お願い

「えがったなあ」に出てみませんか。  
対象者は町外から嫁いで来たお嫁さん・お婿さんです。

(連絡先)  
舟形町役場議会事務局  
TEL 0233-32-2111(代)

## 表紙の説明

平成23年度より稼働したJAのねぎ選果場の様子です。4年目の今年は生産者23名で作付面積が8.2haとなっています。また、一ツ、ぎゅつりは今までになく高値が続ぎ順調な販売となりました。

しかしながら米については、農政改革1年目の秋に過去最低の概算金となり、農業を取り巻く環境は更に厳しさを増していきます。

これからの地域づくりのために、集落営農、法人化など農家を減らさなため地域のビジョンを話し合っていかなければならないと思います。

## 編集後記

入客数2万9千人を数えた舟形町最大イベント「若鮎まつり」も終わり、めっきり朝晩の寒さを感じるころになりました。10月号は、決算議会の内容を盛り込んだ表紙のカラーページを含め14ページにわたる議会だよりができました。決算概要のページでは、25年度の主な事業実績が解りやすく説明され、「えがったなあ」のコーナーの「シリーズもてナイ」も4組目の紹介となりたいへんに喜ばしい限りです。

今後とも、議会活動の内容を解りやすく迅速にお伝えするのが編集委員に課せられた役割と思ひ、親しみやすく、読まれる議会だよりづくりに努めてまいりますので、議会だよりへのご意見、感想をお聞かせください。(齋藤 好彦 記)

次回の定例会は  
**12月3日(水)~5日(金)**  
までの予定です。  
皆様の傍聴をお待ちしています。  
お問い合わせ先  
議会事務局 ☎32-2111

## 発行責任者

- |           |       |
|-----------|-------|
| 議長        | 信夫 正雄 |
| 議会広報特別委員会 |       |
| 委員長       | 佐藤 広幸 |
| 副委員長      | 佐藤 勇  |
| 委員        | 加藤 憲彦 |
| 委員        | 齋藤 好彦 |
| 委員        | 奥山 謙三 |